

コスモトレーディング(株) 合同ジョイントセミナー&ミニ展示会 『材料分析セミナー -基礎から応用まで-』

-プログラム-

午前の部

※講演中でも展示品をご覧ください。

12:00～13:00 昼食

※弊社でご用意いたします。必要な方は、お申し込み頂く際にチェックして下さい。

スケジュール	内 容
9:45～9:55	開会のご挨拶
10:00～10:40	① (株)リガク：XRF技術セミナー 蛍光X線分析法の基礎知識～測定原理と適切な試料処理について～ 要旨：液体試料も固体・粉体試料もそのまま測定できる蛍光X線分析法（XRF）について、その基本原理や測定の仕組み、試料処理方法について解説します。「何がどこまでわかるのか」「どんな試料が測定できるのか」「標準試料なしでの定量分析とは」といった疑問に答えながら、今まで蛍光X線分析法を行ったことのない方にもお分かりいただけるように、丁寧に説明します。
10:40～10:45	休憩
10:45～11:25	② パーキンエルマー(同)：ICP-OESを正しく使うための基礎知識 ～精度と再現性を向上させるコツ～ 要旨：ICP-OESは、多元素を高感度かつ迅速に分析できる強力な手法ですが、精度や再現性を確保するためには、適切な測定条件や試料調製の工夫が不可欠です。本セミナーでは、ICP-OESの基本原理を振り返るとともに、代表的な測定上の問題点とその対策について、ラボブログでも紹介している実際のデータを交えながら解説します。マトリックスの影響、干渉の回避方法、検量線の管理、メンテナンスなど、日常の分析精度を向上させるためのポイントを分かりやすく紹介します。これからICP-OESを導入・運用する方や、より安定した測定を目指す方にとって、実践的な知識を獲得できる内容となっています。
11:25～11:30	休憩
11:30～12:00	③ MSサイエンティフィック(株)：独国LUM社製品を用いた濃厚スラリーの分散性・分散安定性評価 要旨：独国LUM GmbHは、分散性評価、粒子特性評価および材料試験のための分析装置を提供しており、1994年にProf. Dr. D. Lercheによって設立されました。日本国内では、電池、化学、無機材料、食品、化粧品、製薬業界などの有力な国際企業の研究開発・プロセス管理・品質管理等に多く利用されています。濃厚系スラリーのまま分析することにより、汎用機（希釈系）では検出できなかったスラリー間の差の評価に活用頂けます。自然沈降方式及び遠心方式を活用した加速試験に対応している世界で唯一の分析機器などをご紹介します。
12:00～13:00	昼食：セミナー会場で食事をして頂きます。

*都合によりプログラム内容・展示物が変更になる場合がございます。予めご了承ください。



コスモトレーディング株式会社
COSMO TRADING Co., Ltd.

-プログラム-

午後の部

スケジュール	内容
13:00~13:45	④ パーキンエルマー(同)：今知っておきたい！ ICP-OES・ICP-MSの最新技術とトレンド 要旨：元素分析技術は近年、大きな進化を遂げており、ICP-OESやICP-MSの分野でも高感度化・高精度化・高速化が進んでいます。本セミナーでは、ICP-OES・ICP-MSの最新技術動向やアプリケーションのトレンドを解説し、それぞれの手法の進化や活用事例を紹介します。特に、レーザーアブレーションICP-MS（LA-ICP-MS）による固体試料分析、MS/MSを活用した干渉除去技術、オフライン自動希釈装置による作業効率の向上といった最先端技術にも紹介します。ラボブログの人気記事の紹介も含め、最新の情報をキャッチし、日々の分析業務に活かしたい方におすすめの内容です。
13:45~13:50	休憩
13:50~14:35	⑤ ㈱リガク：蛍光X線装置 最新製品とアプリケーション 要旨：蛍光X線分析には光学系の異なる波長分散型(WDX)、エネルギー分散型(EDX)の2種類に大きく分けられます。それぞれの光学系の特徴をご紹介します。同じアプリケーションの中でもどういった分析にそれぞれの利点があるのか。ハロゲン分析のアプリケーションからご紹介して参ります。また試料処理の簡便さが売りのXRF分析ですがどのような試料処理があり、分析に有効なのかをアクセサリの紹介を交えてご説明いたします。
14:35~14:55	休憩
14:55~15:25	⑥ ㈱リガク：X線CT サブミクロンの世界へご案内 高分解能X線CTのご紹介 要旨：X線CTは様々な試料や製品の内部構造を非破壊で三次元観察することができます。非破壊観察する試料に応じたX線CTが存在し、高分解能X線CTを用いることで1 μm以下の微細構造も観察可能です。「高分解能3D X線顕微鏡 nano3DX」は放射光施設と同じ光学系を持つ実験室向けのナノスケールX線イメージング装置です。自社製X線源から発生させる特性X線と位相回復処理により、「複合樹脂材料・繊維・薬剤」などの内部を高分解能高コントラストで観察可能です。万能型の卓上X線CT「CT Lab HX」と多目的大型のX線CT「CT Lab HV」を含めた多彩なアプリケーション事例についてご紹介致します。
15:25~15:30	休憩
15:30~16:00	⑦ ㈱リガク：熱分析装置 示差走査熱量計DSCと熱伝導率測定装置TRIDENTの2本立てでご紹介いたします。 要旨：DSCにつきましては、センサー形状を変更した最新機種DSCvesta2の特長についてご紹介いたします。熱伝導率測定装置につきましては、従来の一般的な方法では測定が困難であった粉末・液体・ペースト・固体（バルク）、薄膜などの試料を簡便かつ短時間で測定が可能なTRIDENTについてご説明いたします。
16:00~16:05	休憩
16:05~16:35	⑧ ㈱エス・ティ・ジャパン：LA-ICP-MSの研究概要とレーザーアブレーション装置のご紹介 — 革新的な自動希釈システムと導入系も併せて — 要旨：LA-ICP-MS（レーザーアブレーション-ICP-MS）は固体試料にレーザーを照射し、生成された微粒子（エアロゾル）をICP-MSで分析する手法です。前処理なしで迅速かつ高感度な微量元素分析が可能で、局所分析や元素分布の取得にも優れています。近年はソフトウェアの進化により、元素分布をイメージング画像として可視化できるようになり、材料、地質、考古、医療分野などで広く応用されています。 本セミナーでは、当社が取り扱う多様なレーザーアブレーション装置を用いた最新の研究事例をご紹介しますとともに、各装置の特徴や用途の違いについて解説いたします。さらに、オフラインで使用可能な自動希釈システムやサンプル導入系も併せてご紹介いたします。
16:35~16:45	質疑応答
16:45~16:50	閉会のご挨拶 ※ミニ展示会場は17:30までご覧いただけます。

*都合によりプログラム内容・展示物が変更になる場合がございます。予めご了承ください。



コスモトレーディング株式会社
COSMO TRADING Co., Ltd.